

老年看護学授業全体計画

専門分野Ⅱ	開講年次		単位	時間	担当者	
老年看護学	1・2・3年次		8	285	専任教員	
科目構成	老年看護学概論Ⅰ・Ⅱ 老年看護学援助論Ⅰ・Ⅱ 老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ					
授業目的 授業目標	1. 人間的成熟・統合に向かって発達する老年期にある対象の特徴を理解し、加齢現象に応じた看護や健康障害を持つ高齢者とその家族への看護を行うための基礎的知識・技術・態度を養う。 2. 臨地実習では、老年期の健康状態と発達課題の特徴を踏まえ、経過に応じた看護が実践できる。					
授業科目	老年看護学概論Ⅰ	老年看護学概論Ⅱ	老年看護学援助論Ⅰ	老年看護学援助論Ⅱ	老年看護学実習Ⅰ	老年看護学実習Ⅱ
単位・時間	1単位 30時間	1単位 15時間	1単位 30時間	1単位 30時間	2単位 90時間	2単位 90時間
開講時期	1年次後期	2年次後期	2年次前期	2年次前期	2年次後期	3年次
学習の内容	老年看護を学ぶ入口 老年期の理解 高齢者のヘルスアセスメント 加齢による心理・社会的変化 老年期を生きる人々の健康 老年看護の基本的考え方 高齢社会における権利擁護	高齢者社会の統計的輪郭 高齢社会における保健医療福祉 高齢者の保健医療福祉施設における看護	疾病を持つ高齢者の理解と老年看護の展開 高齢者の看護過程の展開 看護技術演習 ・排泄 ・経管栄養法 治療を受ける高齢者の看護 ・薬物療法 ・手術療法 ・入退院時看護 ・外来治療、検査時の看護	生活機能を整える看護 ・基本動作 ・コミュニケーション ・食事 ・排泄 ・清潔 ・生活リズム 認知機能障害に対するケア 終末期の看護	周手術期、回復期、慢性期にある高齢者の理解と看護展開	多様な健康状態（急性期、慢性期、終末期）にある高齢者と家族の理解と看護展開
テキスト 教材 副読本	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院 国民衛生の動向					
関連科目	専門基礎分野	専門基礎分野 老年看護学概論Ⅰ	専門基礎分野 老年看護学概論Ⅰ	専門基礎分野 老年看護学概論Ⅰ 老年看護学援助論ⅠⅡ	専門基礎分野 老年看護学援助論ⅠⅡ 老年看護学実習Ⅰ	
評価方法	筆記試験		筆記試験 演習はレポートと取り組み		実習評価表による総合評価	